

藤本正高著 (畔上賢造先生序)

宗教改革者
殉教者

ウイリヤム・チンドル傳

二四六判箱入
定價三百三十八頁
送料一円二十八錢

◇畔上先生の序文の一部——チンドルは、聖書の翻譯の必要を痛感してみづからそれを試み、敢て禁令を犯して一生涯をそのために費消し、しかも酷いられるところは迫害と火刑であつた點、まことに代表的の先覺的偉人である。しかのみならず、福音に對する正確、深遠な認識ないだき、之に加ふるに犠牲的の實行精神をゆたかに持つてゐた點、まことにクリスチヤンとして典型的である。今や全世界に暗黒低迷し、基督教の復興が識者によつて強く求められてゐる時において、彼の生涯を學びてその信仰と精神とに深く汲むことは、クリスチヤンにとつて有意味なことである。

(殉教四百年記念出版)

内藤正人著

希望の巡禮者 (詩篇)

小判一百四十四頁
定價四十錢
送料六錢

◇著者の言葉——詩篇が持つ嵩高な宗教的精神をば、十字架の光りに照らしてその中に含まれたる眞理を読みこまんとしたものである。人はこれによつて詩篇の世界が決して今日の基督者の生活に遠きものに非らざるを知るであらう。

通南目丁三町浜市山松
通南目丁三町浜市山松
発行店 肥土書店

伊澤記念男著 (米田豊先生序)

眞理の探究 (信仰小論文集)

四六判百四十四頁
定價四十錢
送料六錢

◇米田先生の序文より——著者は肉體の故障により、中學に入學出来ざるを大いに悲嘆し、病詩人横瀬夜雨の許に文學を學び、以て憂鬱を慰めんとせられたが、後に救はれてより君の心は一變した、暗黒より光明へ、悲觀より希望へ、絶望の底より使命に力強く生きる人生へと勇躍せられるやうになつた。君は思想家であり、讀書家である……又君は地方新聞の求めに應じられて迄世に呼びかけられたのである。本書は其の中の或るものを見出せられたものにして君の深刻なる体験と該博なる知識とより流れ出づる思想の廣く又力あるものがある事か知るを得たのである……。

◇内容の一部——眞理と改造——眞理と自由——世界平和は如何にして来るか——光は東方より——世の勝利者——愛國心と基督教——現代青年に訴ふ——世界唯一の書讀みて (外に十五篇)

——宗教の再認識——愛の勞苦——難局打開の道——イエスは神か人か——ヨブ記を

伊澤記念男著
詩集

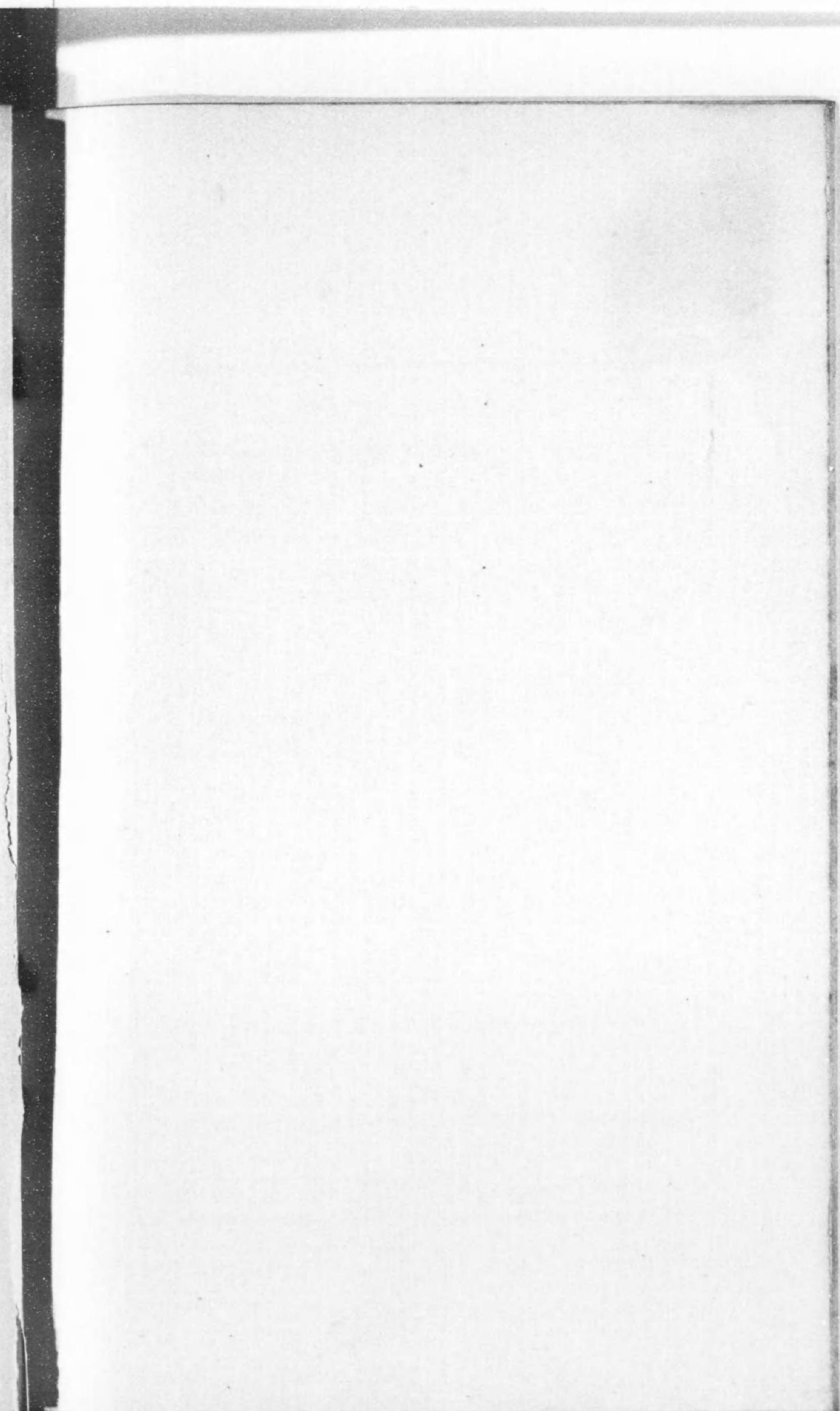
暁の空 (悲哀への歌)

小型百二十頁
定價三十錢
送料三十九錢

通南目丁三町浜市山松
通南目丁三町浜市山松
發行店 肥土書店

目書版重·書刊新評好

店書肥土 通南自丁三町湊市山松
番三九五九五阪大曾根 行發



終

